

# 朝飛（桐蔭園）V候補

女子  
70キロ級



女子団体で桐蔭園は朝飛を中心に、県総体8連覇を見据える。3月の全国選手権から

## 男子 100キロ級は混戦模様

県高校総体  
展望

【男子】  
100キロ級は混戦模様だ。全国選手権無差別級から階級変更した山本出場の安藤（桐蔭園）、

### 柔道

中野（同）、工藤（東海大相模）と須永（桐蔭園）の一騎打ちだろう。81キロ級は昨年の全国総体（インターハイ）とことし3月の全国選手権に出場した高橋（横浜）が力をつけた。



が競り合う。100キロ級は全日本選手権を制した菅原（東海大相模）が安定している。団体戦は昨年の全国総体3位で軽量の層が厚い桐蔭学園に対し、3年ぶりの優勝を狙う東海大相模は重量級に力があり、雪辱に燃えている。

【女子】  
注目目は70キロ級の朝飛（桐蔭園）。3月の全国選手権無差別級を制し、4月の全日本女子選手権には高校生ながら出場を果たした。内股からの足技の連続攻撃を得意とし、粘り強く攻める戦法に磨きをかけた。

48キロ級は横須賀学院の佐藤と片野の同門対決が予想される。52キロ級は葛巻（横須賀学院）、山北（桐蔭園）の争いか。57キロ級は投技が安定している全国選手権3位の込山（相洋）を、全日本力デ

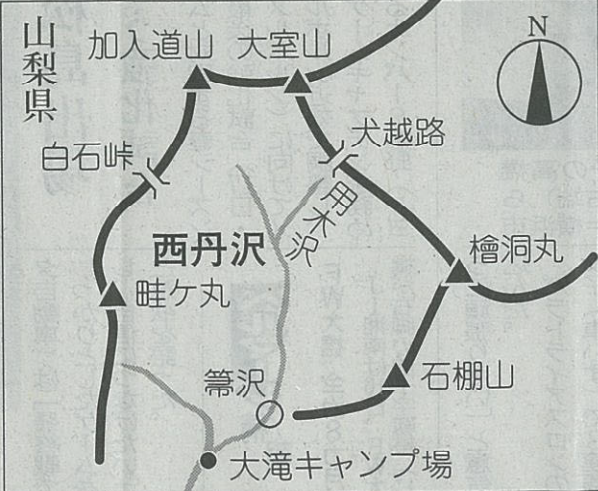
せも十分あり得る。（矢部 真太）  
▽個人戦参加 男子47校367人、女子18校78人  
▽男子個人日程 18日  
60キロ級、66キロ級 県立武道館19日  
73キロ級、81キロ級、90キロ級、100キロ級 100キロ級（同）  
▽女子個人日程 18日  
▽団体日程 6月15日  
個人戦は各階級の優勝者、団体戦は優勝校が、8月9、13日に鹿児島県・鹿児島アリーナで行われる全国大会に出場する。

## 麻溝台など接戦か 男子

### 登山

高低差が大きい西丹沢の登山コースを2日間かけて、安全に計画的に登山を行うための技量を競う。重装備で時間内に完走する体力だけでなく、天気図作成、救急法など19項目の実技とペーパーテストの結果で争う。

▽日程 25、26日（西丹沢）  
男女の優勝校が8月2、6日、宮崎県高千穂町で行われる全国大会に出場する。



## 平岡（慶）宮川（磯子工）の争い

### 団体戦は磯子工リード

### レスリング

80キロ級は昨秋の国体で5位入賞した佐藤（磯子工）がリード。大技は持たないが、手堅くポイントを稼いで勝ち上がる。まだ2年生で今後の成長が楽しみだ。

65キロ級は4月のJOC杯で3位に入った福島（磯子工）が県内では敵なしの強さを誇る。団体戦は、各階級にハランス長く戦力がそろっている。磯子工がリード。日大藤

## 東海大相模が男女とも優位

### アーチエリー

【男子】  
4月の関東大会県予選を制した東海大相模が一歩リードか。エース瀬川は3月の全国選抜で個人3位に入った。丸田、新

【女子】  
田中層は厚い。4連覇を狙う慶応は栗原、濱田、笹井が安定しており、横浜も県内トップクラスの實力を誇る石田ら駒がそろそろ。横須賀総合は関東大会県予選で個人優勝した浦地を中心

## 初の開催で10校が参加

### チアリーディング

## 12連覇懸かる神大付

### なぎなた

団体の頂点は12連覇を組んだ演技でも頂点に懸かる神奈川大付が最有力。手堅い布陣を敷き、快挙達成へと突き進む。前哨戦の関東大会県予選では上位を独占。個人を制した主将猿山は、国体に出場するなど実力は折り紙付き。山近とベア

人を中心とした団体は抜け目がない。追う鎌倉女子大は昨秋の新人大会、関東大会県予選で団体連優勝。けん引役の天笠、本間の2人一組による演技は、新人大会で準優勝を飾った。

▽日程 19日（神奈川大付）  
団体優勝と個人上位2人、演技上位2組が8月10、12日に那覇市の沖縄県立武道館で行われる全国大会に出場する。



子どもの習い事での人気などを背景に、本年度から県高体連にチアリーディング専門部を創設。部活動としての振興を目的に、今回が記念すべき初の県総体開催となる。声だけのパートやジャンプなどで採点される規定演技と、創意工夫を凝らした独自の自由演技の合計得点で争われる。▽参加 10校320人  
▽日程 19日（日大高）大会は非公観。